

久留米大学（病院長：野村 政壽）では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って仮名加工処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】胆汁細胞診における新たな診断区分の確立

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学病院 臨床検査部 内藤嘉紀

試料・診療情報等の提供先：久留米大学病院 臨床検査部

【研究分担施設・研究責任者】

- ・別紙参照

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

1) 受診期間：西暦2015年1月から西暦2022年3月までの間に受診

2) 受診科：久留米大学病院 消化器病センターおよび共同研究機関である聖マリア病院、宮崎大学付属病院の各診療科

3) 対象疾患名：胆管病変に対して胆汁細胞診が実施された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：【胆汁細胞診標本】

診療情報等：【年齢、性別、病歴】

授受の方法：郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、診断に苦慮する胆汁細胞診の新たな細胞判定基準を確立し、新しい診断区分を提唱する事を目的とした共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】研究実施許可日から西暦2027年5月31日まで

【利益相反に関する事項】

本研究は、日本臨床細胞学会 2022 年度班研究課題「胆汁細胞診における新たな診断区分の確立（研究責任者 内藤嘉紀）」で得られた研究助成費で実施しますが、特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学病院 臨床検査部 内藤嘉紀

問い合わせ担当者：久留米大学病院 臨床検査部 内藤嘉紀

電話：0942-31-7400

E-mail: nyoshiki@kurume-u.ac.jp

【研究分担施設・研究責任者・役割】

- 東海大学医学部附属八王子病院 病理診断科 田尻 琢磨  
役割：研究立案
- 富山大学医学部 病理診断学講座 平林 健一  
役割：研究立案
- 久留米大学病院 病理診断科・病理部 河原 明彦  
牧野 諒央  
役割：細胞判定・細胞診標本提供
- 聖マリア病院 中央臨床検査センター 病理細胞診 長山 大輔  
役割：細胞判定・細胞診標本提供
- 宮崎大学医学部 病理診断科・病理部 徳満 貴子  
役割：細胞判定・細胞診標本提供
- 金沢大学附属病院 病理診断科・病理部 水口 敬司  
森 龍也  
役割：細胞判定
- 大阪大学医学部附属病院 病理部 長友 忠相  
藤埜 友稀奈  
役割：細胞判定
- 倉敷中央病院 臨床検査技術部 病理検査室 中村 香織  
西崎 凌次  
役割：細胞判定
- 川崎市立多摩病院 病理診断科 早川 智絵  
役割：細胞判定
- 好生館ライフサイエンス研究所 貞嶋 栄司  
役割：抽出データの統計解析